



国府宮駅周辺再整備 について

令和元年6月30日（日）

稲沢市都市計画課

1



第1章 稲沢市及び国府宮駅周辺の現況把握

2

1.稲沢市及び国府宮駅周辺の現況把握

(1)稲沢市ステージアッププラン（第6次稲沢市総合計画）

稲沢市が目指す

「市民が、将来もずっと暮らし続けるまち」
「名古屋圏で働く人が、暮らしの場として憧れるまち」

の形成に向けて、本プラン全体にわたるまちづくりのコンセプトを以下のように掲げます。このコンセプトに基づき、各分野における施策を検討していきます。

コンセプト

名古屋圏における本市の存在感向上

具体的には、次のような取組みを重視します。

- 名古屋駅周辺開発やリニア開業の好影響を取り込む
- 名古屋駅から鉄道アクセス10分圏のポテンシャルを生かす
- 心地よく暮らせる日常生活圏を形成する
- 住宅環境、子育て支援、教育環境を整備して若い世代を惹きつける
- 人口減少・超高齢社会[※]に対応した社会システムを形成する

3

1.稲沢市及び国府宮駅周辺の現況把握

(2)稲沢市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略

■ 課題と方向性

本市の居住地としてのブランド力の向上が課題

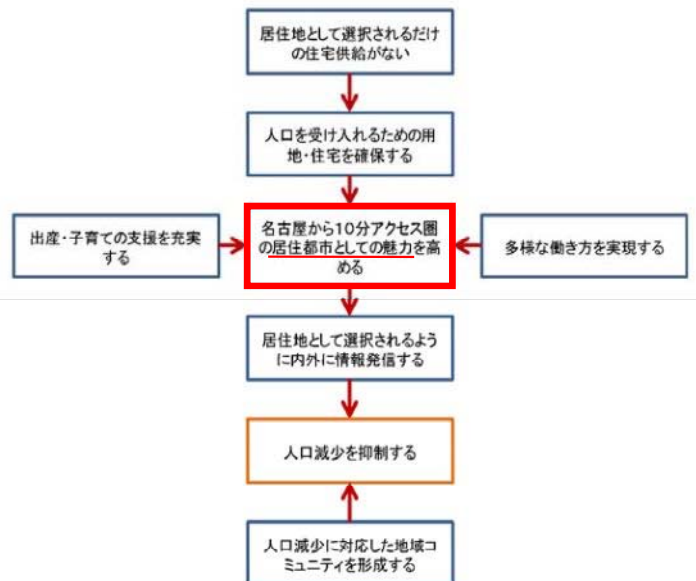
- 名古屋のベッドタウン
- ものづくり産業の集積地

居住地として選択される都市を目指す

【重点戦略】

地理的優位性（名古屋駅からのアクセス）に優れる
名鉄国府宮駅周辺の再整備

■ 重点戦略の方向性

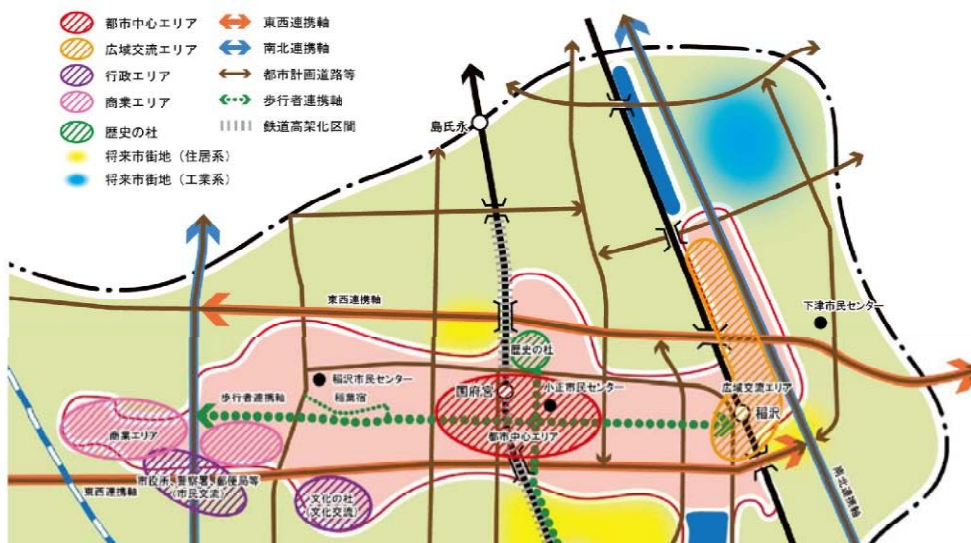


4

1.稲沢市及び国府宮駅周辺の現況把握

(3)稲沢市都市計画マスタープラン(素案)

中心市街地及びその周辺における将来ビジョン



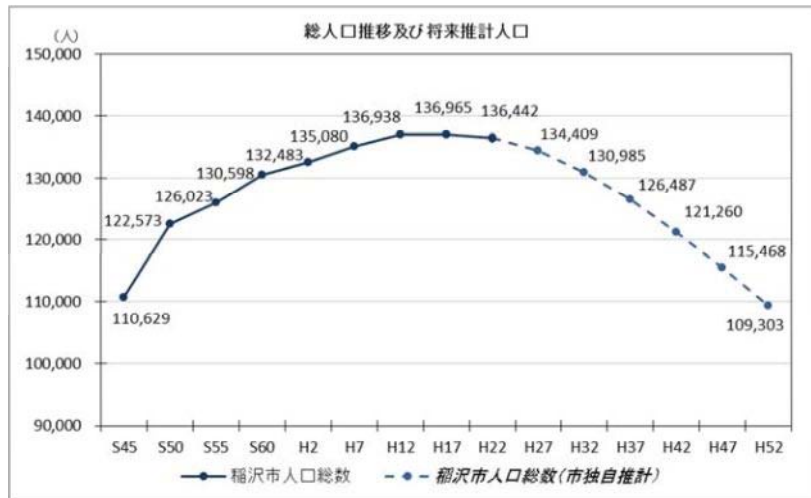
名鉄国府宮駅周辺は、駅近接の便利な生活を望む人の街中居住が進むとともに、商店などの日常生活に密接に関連する多様な都市機能の立地が進み、歩いてまちの魅力を楽しめ、にぎわいある都市中心エリアが形成されています

第2章 現状からみた国府宮駅周辺の課題



2.現状からみた国府宮駅周辺の課題

■都市機能の集積、交通結節機能の向上など利便性の向上による人口集積

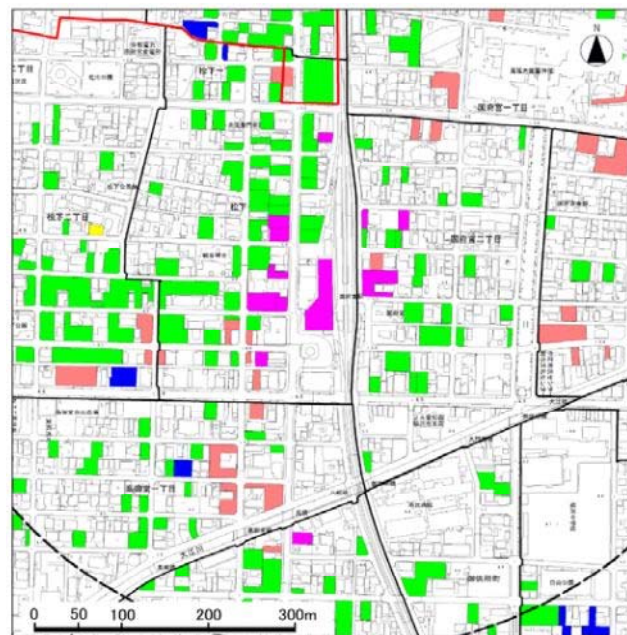


	平成 22 年	平成 52 年	増減
市人口	136,442 人	109,303 人	-20%

7

2.現状からみた国府宮駅周辺の課題

■低未利用地の解消、土地の高度利用による人口、都市機能の受け皿づくり



- 凡例
- 店舗駐車場
 - 時間貸
 - 月極貸
 - 会社駐車場
 - マンション駐車場
 - 国府宮駅500m
 - 町丁目界
 - 市街化区域
- ※図中の数字は駐車可能台数

駐車場の分布状況図

8

2.現状からみた国府宮駅周辺の課題

■歴史と緑の都市資源の活用による快適な都市空間の形成

●天下の奇祭「はだか祭」



日本三大奇祭に数えられるはだか祭。その起源は約1240年前の奈良時代にさかのぼります。「はだか祭」として知られるこの祭りは、正しくは「難追神事（なおいしんじ）」といい、尾張国司が悪疫退散を祈願する厄払いを、尾張大国霊神社（国府宮神社）で行ったのが発祥の由来です。

旧暦正月13日、はだか祭が行われる国府宮神社一帯は祭りの興奮に包まれます。神社参道では神男（しんおとこ）に触れて厄を落とそうと数千人の裸男がもみ合います。

■本格的な高齢化に備えた駅舎、道路等のバリアフリー化

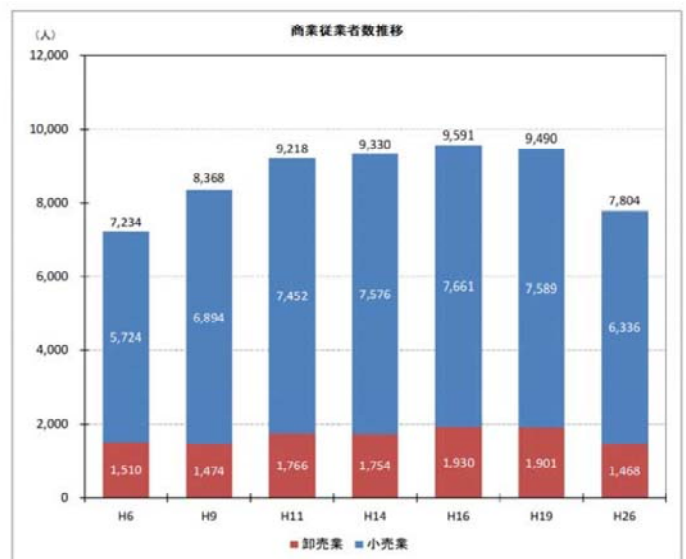
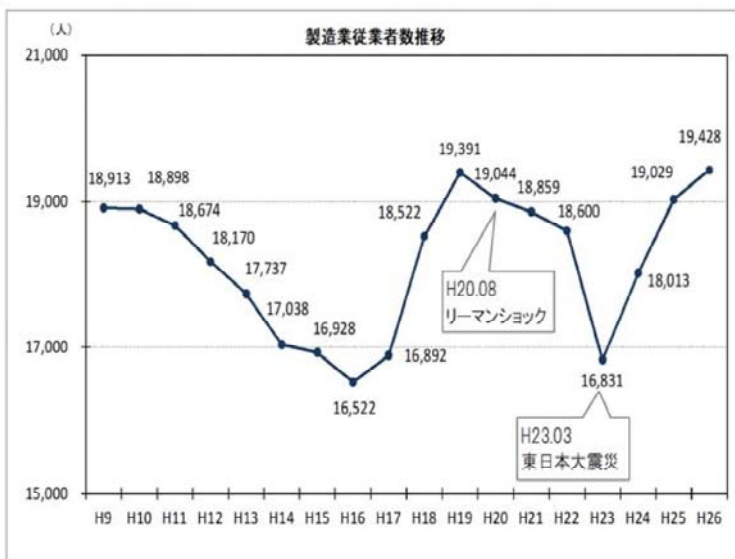


	平成 22 年	平成 52 年	増減
市高齢化率	21.4%	36.2%	+14.8%

9

2.現状からみた国府宮駅周辺の課題

■交流の場の形成によるまちの賑わい、新たな雇用の場の創出



10

第3章 市民・駅利用者アンケート結果

11

3.市民・駅利用者アンケート結果

アンケート調査の実施概要

(1) 調査対象及び調査方法

種別	対象者	調査方法	調査時期
市民アンケート	稲沢市民から無作為に抽出	郵送にて配布回収	平成28年12月8日発送
駅利用者アンケート(平日)	国府宮駅乗降客	配布は手渡し、回収は郵送	平成28年12月9日(金) 6:30~9:30、11:00~14:00に配布
駅利用者アンケート(休日)	国府宮駅乗降客	配布は手渡し、回収は郵送	平成28年12月11日(日) 7:00~10:00、11:00~14:00に配布

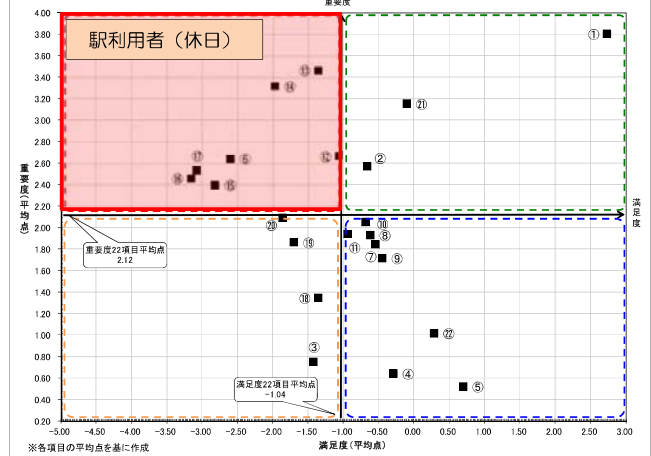
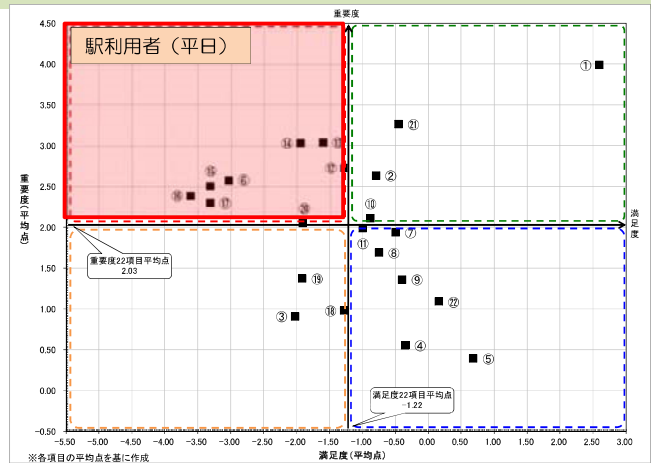
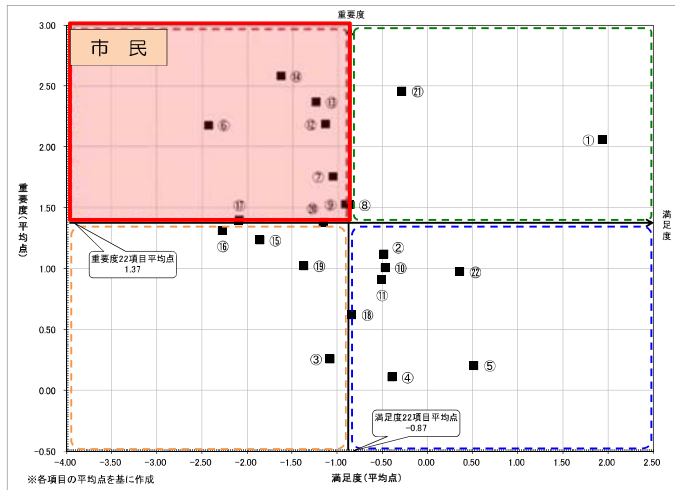
(2) 配布数及び回収結果

種別	配布数	回収数	回収率
市民アンケート	1,500	681	45.4%
駅利用者アンケート(平日)	900	359	39.9%
駅利用者アンケート(休日)	900	290	32.2%
合計	3,300	1,330	40.3%

12

3.市民・駅利用者アンケート結果

問10 満足度と重要度



13

3.市民・駅利用者アンケート結果

問10 満足度は高いものの重要度が低い項目

重要度は高いものの満足度が低い項目
(＝特に対応が求められている項目)
市民：★ 駅利用者：★

- ①名鉄名古屋本線の運行頻度について
- ②名鉄国府宮駅の施設の利用のしやすさについて
- ③国府宮駅で利用できるバスの運行頻度について
- ④バス乗り場の利用のしやすさについて
- ⑤タクシー乗り場の利用のしやすさについて
- ★⑥車での駅前広場の利用のしやすさについて
- ★⑦国府宮駅周辺駐車場の利用のしやすさについて
- ⑧国府宮駅周辺駐車場の駐車料金について
- ⑨国府宮駅周辺全体としての駐車場の収容台数について
- ⑩国府宮駅周辺駐輪場の利用のしやすさについて
- ⑪国府宮駅周辺全体としての駐輪場の収容台数について

- ★⑫国府宮駅周辺への車での行きやすさについて
- ★⑬歩行者や自転車安全に利用できる道路について
- ★⑭お年寄り、子ども、身体の不自由な人も不便や不安がな
く歩ける道路について
- ★⑮国府宮駅周辺の商業施設の種類や商店数について
- ★⑯国府宮駅周辺の商業施設の魅力や質について
- ★⑰国府宮駅周辺の飲食店の魅力や質について
- ⑱国府宮駅周辺の緑の多さについて
- ⑲国府宮駅周辺の街並みの景観について
- ⑳国府宮駅周辺の文化施設・福祉施設等の生活に密着
した公益施設の利用のしやすさについて
- ㉑国府宮駅周辺の治安について
- ㉒国府宮駅周辺で開催される祭りやイベントについて

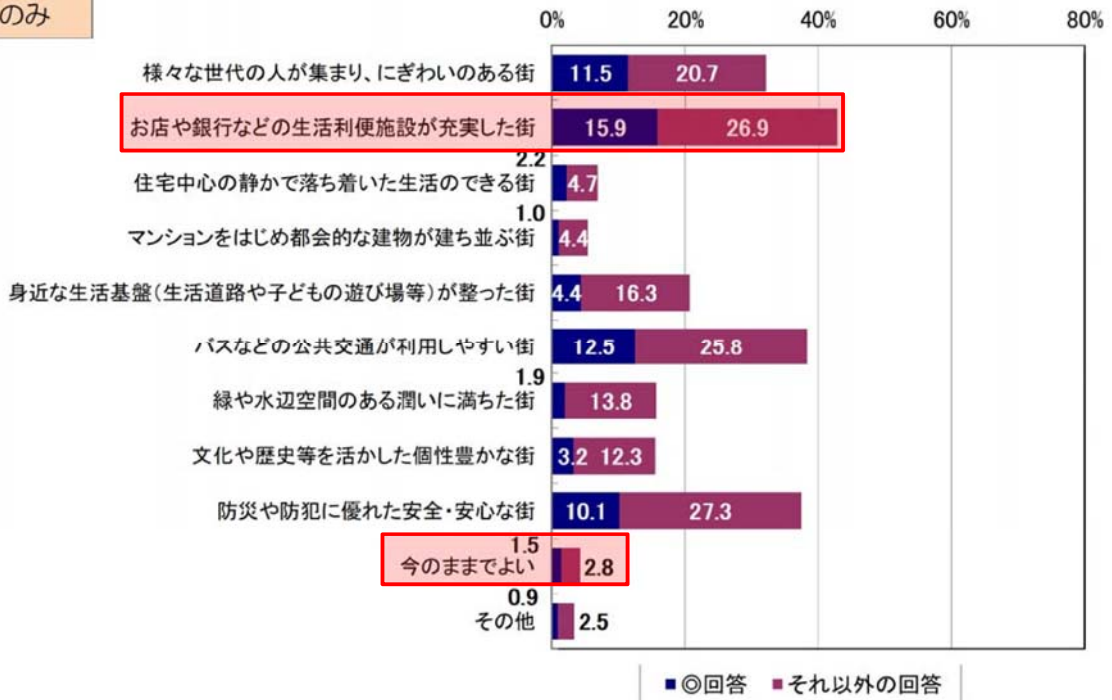
14

3.市民・駅利用者アンケート結果

問11

国府宮駅周辺の将来像

市民のみ



3.市民・駅利用者アンケート結果

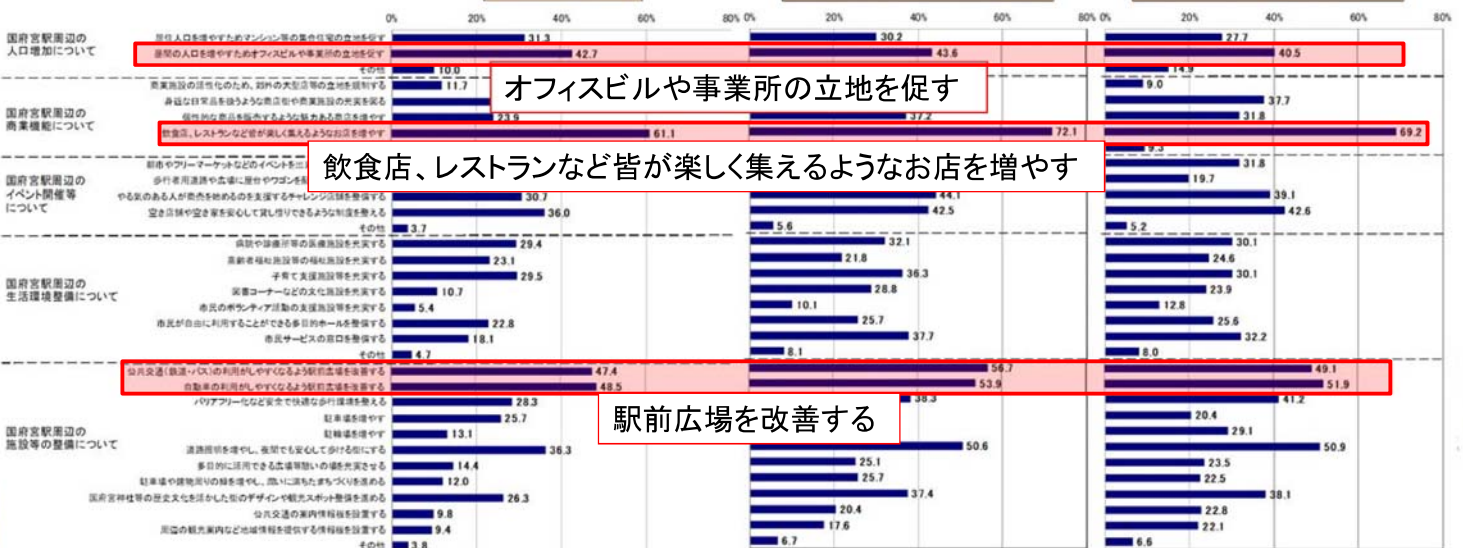
問12

今後力を入れるべき取り組み

市民

駅利用者(平日)

駅利用者(休日)





第4章 まちづくりのビジョンの検討・立案

17

4.まちづくりのビジョンの検討・立案

(1)長期ビジョン

上位計画における稲沢市及び国府宮駅周辺の位置づけや国府宮駅周辺の課題、市民・駅利用者アンケート結果を踏まえ、今後の国府宮駅周辺再整備にあたっての基本的な方向性（コンセプト及び基本方針）を長期ビジョンとしてとりまとめます。

■居住都市としてのブランド(魅力アップ)要素の検討

- ・魅力ある居住都市として備えるべき要素のうち「交通利便性」は有している一方、居住都市として人気の高い長久手市や日進市が備える市民の暮らしを支え、質を高める要素である「緑、子育て環境、買い物利便性等」が不足していると考えられます。
- ・居住都市として市民が「いつまでも暮らし続けることができる・暮らし続けたい都市」としていくためには、住む人の地域に対する誇りや愛着を育むことが重要であり、そのためには地域固有の歴史や文化を尊重し、個性や魅力を伸ばし磨きあげていくことも必要と言えます。

18

4.まちづくりのビジョンの検討・立案

(1)長期ビジョン

■国府宮駅周辺再整備のコンセプト

稲沢市が居住地として選ばれ続けるために…

すぐそば
『大都市名古屋の近郊で、
緑と歴史を身近に感じられるまち・国府宮』

- ・名古屋駅まで10分・名古屋駅から10分という便利さを活かしつつ、多様なニーズに対応した居住の場や雇用の場、充実した生活利便施設が便利な暮らし・多彩な生活スタイルを支えます。
- ・そして、緑豊かで歴史・文化を感じられる街並みがワンランク上の質の高い暮らしを演出します。
- ・このように「国府宮」地区の魅力を高めることで、稲沢市が居住地（住む場）・従業地（働く場）として選ばれ続ける都市となることを目指していきます。

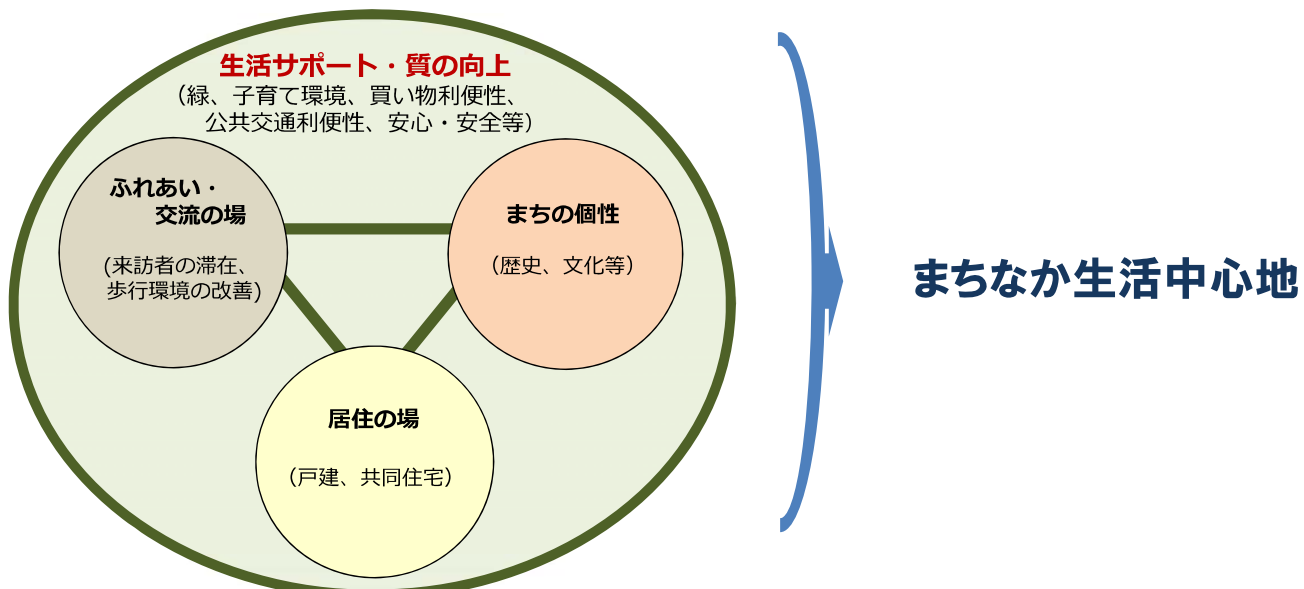
19

4.まちづくりのビジョンの検討・立案

(1)長期ビジョン

■国府宮駅周辺再整備の基本方針

国府宮駅東西の市街地が一体となり、
歩いて暮らしやすい、にぎわいと活気生まれる
“まちなか生活中心地”づくり

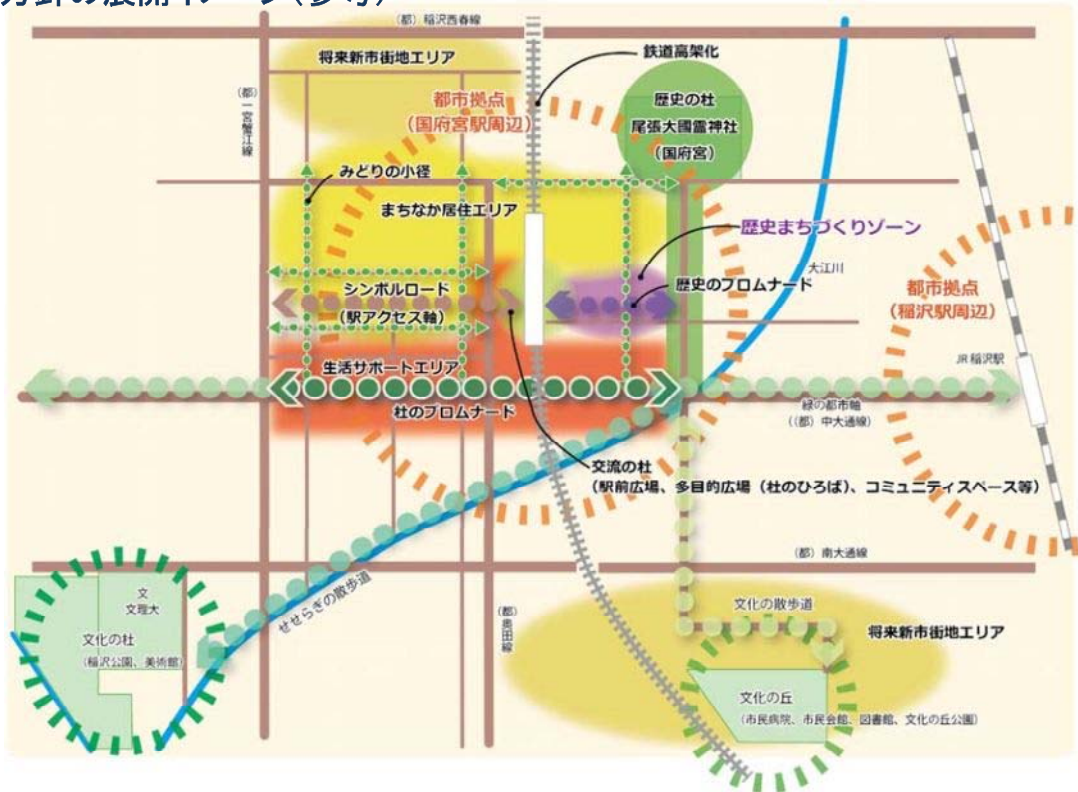


20

4.まちづくりのビジョンの検討・立案

(1)長期ビジョン

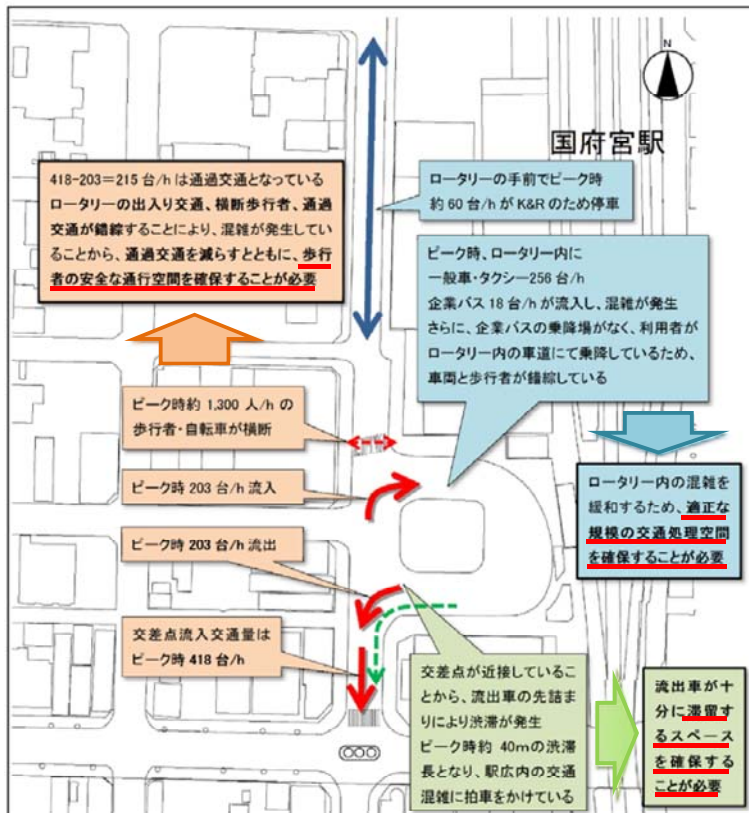
■まちづくり方針の展開イメージ(参考)



4.まちづくりのビジョンの検討・立案

(2)短期ビジョン

■国府宮周辺における喫緊の課題



喫緊の課題①

安全・安心に利用できるように 駅前広場の整備・改善が必要

4.まちづくりのビジョンの検討・立案

(2)短期ビジョン ■国府宮周辺における喫緊の課題

●市民・駅利用者ニーズ

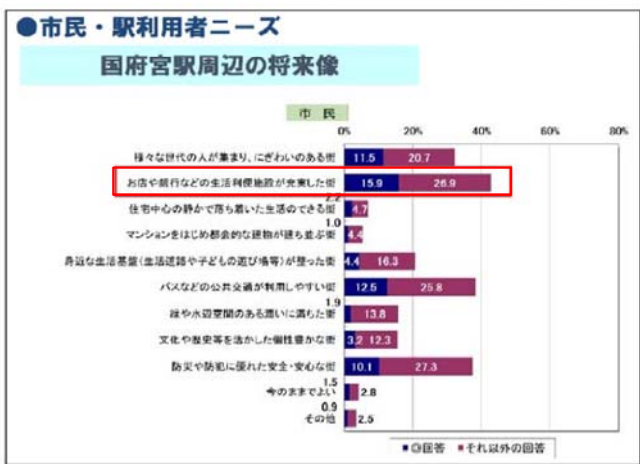
重要度は高いものの満足度が低い項目(＝特に対応が求められている項目)

市民:★ 駅利用者:☆

①名鉄名古屋本線の運行頻度について	★国府宮駅周辺への車での行きやすさについて
②名鉄国府宮駅の施設の利用のしやすさについて	★①歩行者や自転車に安全に利用できる道路について
③国府宮駅で利用できるバスの運行頻度について	★②高齢者、子ども、身体の不自由な人も不便や不安がなく歩ける道路について
④バス乗り場の利用のしやすさについて	☆国府宮駅周辺の商業施設の種類の多さについて
⑤タクシー乗り場の利用のしやすさについて	☆国府宮駅周辺の商業施設の魅力や質について
★⑥車での駅前広場の利用のしやすさについて	☆国府宮駅周辺の飲食店の魅力や質について
★⑦国府宮駅周辺駐車場の利用のしやすさについて	☆国府宮駅周辺の緑の多さについて
⑧国府宮駅周辺駐車場の駐車料金について	☆国府宮駅周辺の街並みの景観について
⑨国府宮駅周辺全体としての駐車場の収容台数について	☆国府宮駅周辺の文化施設・福祉施設等の生活に密着した公衆施設の利用のしやすさについて
☆国府宮駅周辺駐車場の利用のしやすさについて	☆国府宮駅周辺の治安について
⑩国府宮駅周辺全体としての駐車場の収容台数について	☆国府宮駅周辺で開催される祭りやイベントについて

喫緊の課題②

生活者及び駅利用者にとって魅力ある駅前空間づくりが必要



4.まちづくりのビジョンの検討・立案

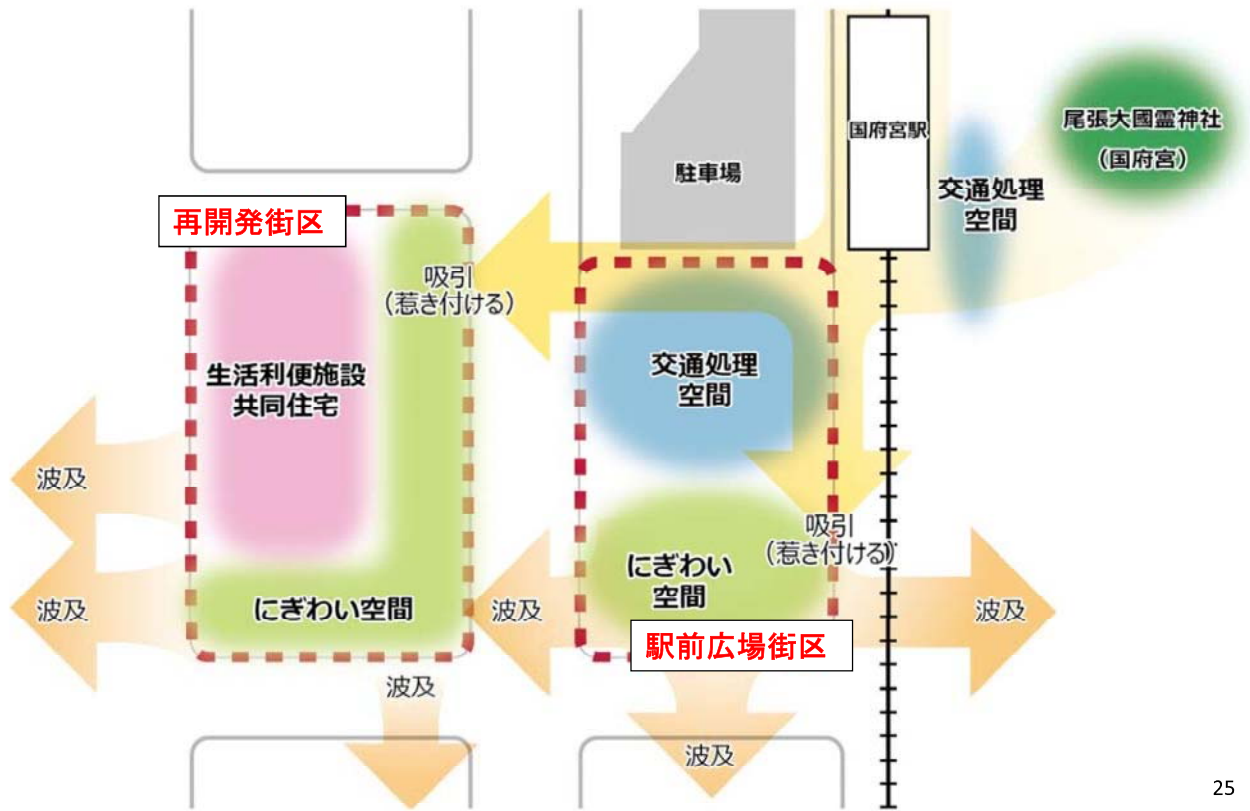
(2)短期ビジョン ■短期的なまちづくりの方針

- ・駅西側においては、**現在の駅前広場の整備改善により、安全で快適な交通処理空間を確保**するとともに、駅東側においては、**歴史まちづくりゾーンの玄関口づくりに配慮しながら、安全で快適な交通処理空間を確保**します。
- ・駅西側の駅前広場の整備改善にあたっては、駅利用者や国府宮神社参拝客をまちなか（駅西側の市街地や駅東西の商店街）へ惹き付けるとともに、駅前広場における朝夕ピーク時以外の「もったいない」状態を解消するため、安全で快適な交通処理空間に加え、**交流・にぎわい創出に寄与する空間を確保**するように改善します。
- ・駅前広場の整備改善と一体的な整備が可能な西側街区（再開発街区）では、駅・鉄道利用者へ訴求するとともにまちなかへにぎわい・人の流れが波及していくような建物レイアウトを意識しながら、**市民・駅利用者の日常生活を支える機能の受け皿を確保**します。
- ・駅前広場の改善や受け皿施設の整備にあたっては、稲沢市、国府宮駅周辺の個性（植木＝緑、尾張大國霊神社＝歴史性）を感じられる**デザイン（広場、舗装、照明、サイン等）**や**機能（観光案内所等）**を導入します。

4.まちづくりのビジョンの検討・立案

(2)短期ビジョン

■短期的なまちづくりの方針



第5章 整備計画案の検討・立案



5.整備計画案の検討・立案

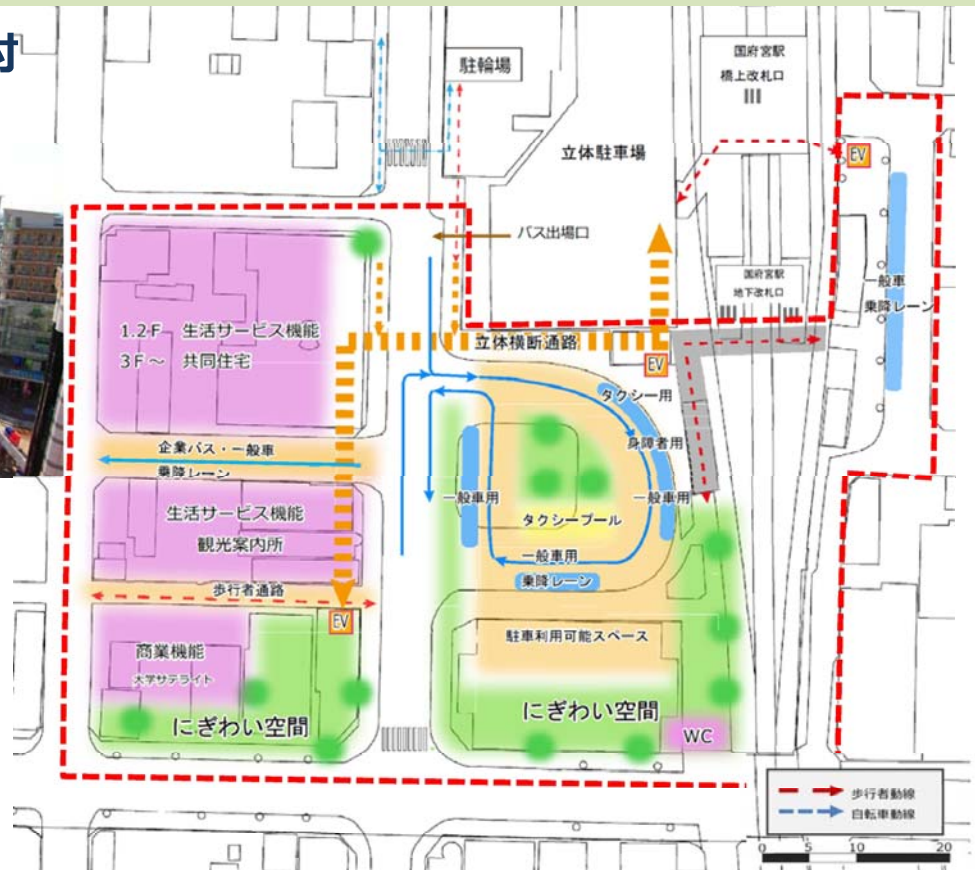
短期ビジョン

今後の国府宮駅周辺再整備（長期ビジョン）にあたっての
**基本的な方向性（コンセプト及び基本方針）を具現化していく
ための先導的な取組み**

5.整備計画案の検討・立案

インフラ施設の検討

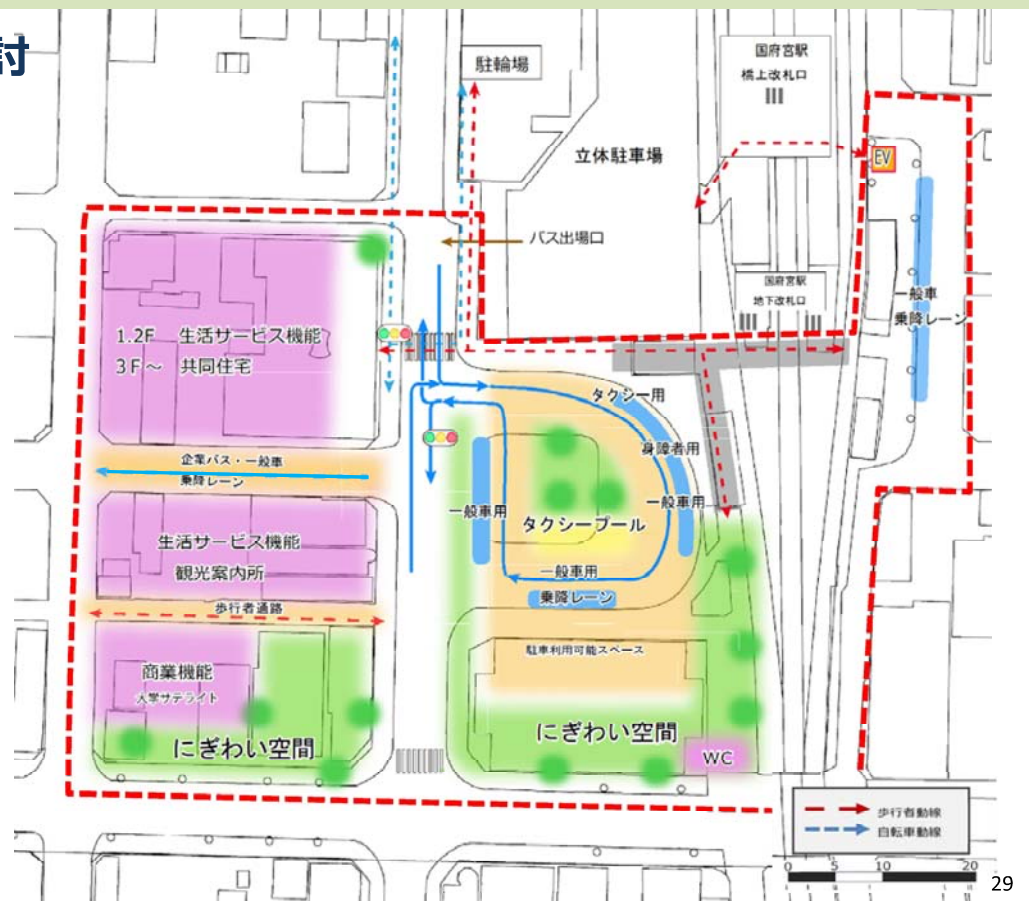
■案 A



5.整備計画案の検討・立案

インフラ施設の検討

■案 B



5.整備計画案の検討・立案

導入機能の選定

- 立地・事業成立が確実視される共同住宅（分譲マンション）を導入機能の柱とします。（ファミリー層ターゲット、100戸程度）
- 共同住宅供給による居住人口（子育て世代）の増加を前提に、新旧生活者の利便性を高める機能として、住宅供給にあわせ（住宅1階部または同一敷地内別棟で）
- 小型（都心型）食品スーパー等の商業施設
- 飲食、子育て支援、金融、理美容等の生活サービス施設

のうち1～2機能の導入（既存店舗の機能更新・移転等含む）を図ります。

- まちの個性づくりに向け、国府宮神社をはじめ稲沢市の歴史や文化等を広く情報発信するための観光案内所や歴史資料館等の導入を検討します。
- 地価負担力の低い福祉施設や市役所窓口機能をはじめとする行政施設等の導入については、市の関与の可能性を検討します。
- これら機能の導入や公共施設（駅前広場等）の整備にあわせ、緑や歴史を感じられる国府宮ならではの質の高い都市空間・街並みの形成を図ります。

5.整備計画案の検討・立案

整備イメージパース 駅側より



31

5.整備計画案の検討・立案

整備イメージパース 交差点側より



32

国府宮駅周辺再整備に向けた組織編成について

年度	組織	内容
平成 28,29 年度	勉強会 6回	勉強会 委員：学識経験者、交通事業者、関係団体代表、警察、愛知県職員の方々など 役割：再整備についての調査・検討
平成 30 年度 (2018 年度)	検討会 2回 研究会 7回 情報共有	検討会 委員：勉強会の委員に加え、市民(研究会の代表)や他の関係団体の代表の方など 役割：研究会の検討内容などについて、幅広い立場から助言(専門的見地、他の政策とのかかわりなど)をする 研究会 委員：国府宮駅周辺の権利者・住民、駅利用者、地元の代表など 役割：市民・住民目線で、まちづくり基本計画(区域、まちづくりビジョン、整備計画案など)の検討及び意見交換
令和元年度 (2019 年度)	1回 スリム化した検討会 2回 研究会 5回 まちづくりを考える会 3回 情報共有	まちづくりを考える会 委員：国府宮駅周辺の住民、駅利用者、地元の代表など、まちづくりに意欲のある方 役割：都市拠点としての国府宮駅周辺のまちづくり(長期ビジョン：歴史まちづくりゾーン、みどりの小径、交通安全対策、シンボルロード、歴史・社のプロムナードなど)の検討や意見交換
令和 2 年度 (2020 年度)	スリム化した検討会 (仮)再開発準備組合 まちづくりを考える会 情報共有	研究会 委員：検討区域内の権利者 役割：再開発基本計画(短期ビジョン：主要建物の基本計画、施設需要など)の検討 (仮)再開発準備組合 組合員：検討区域内の権利者 役割：再開発推進計画(事業計画の検討、事業条件の合意など)の検討

再開発事業着手
(都市計画決定、設立認可等)

※令和元年度の開催回数は案のため確定したものではありません。